

広報ぬまた

NUMATA

2026
Sep

9

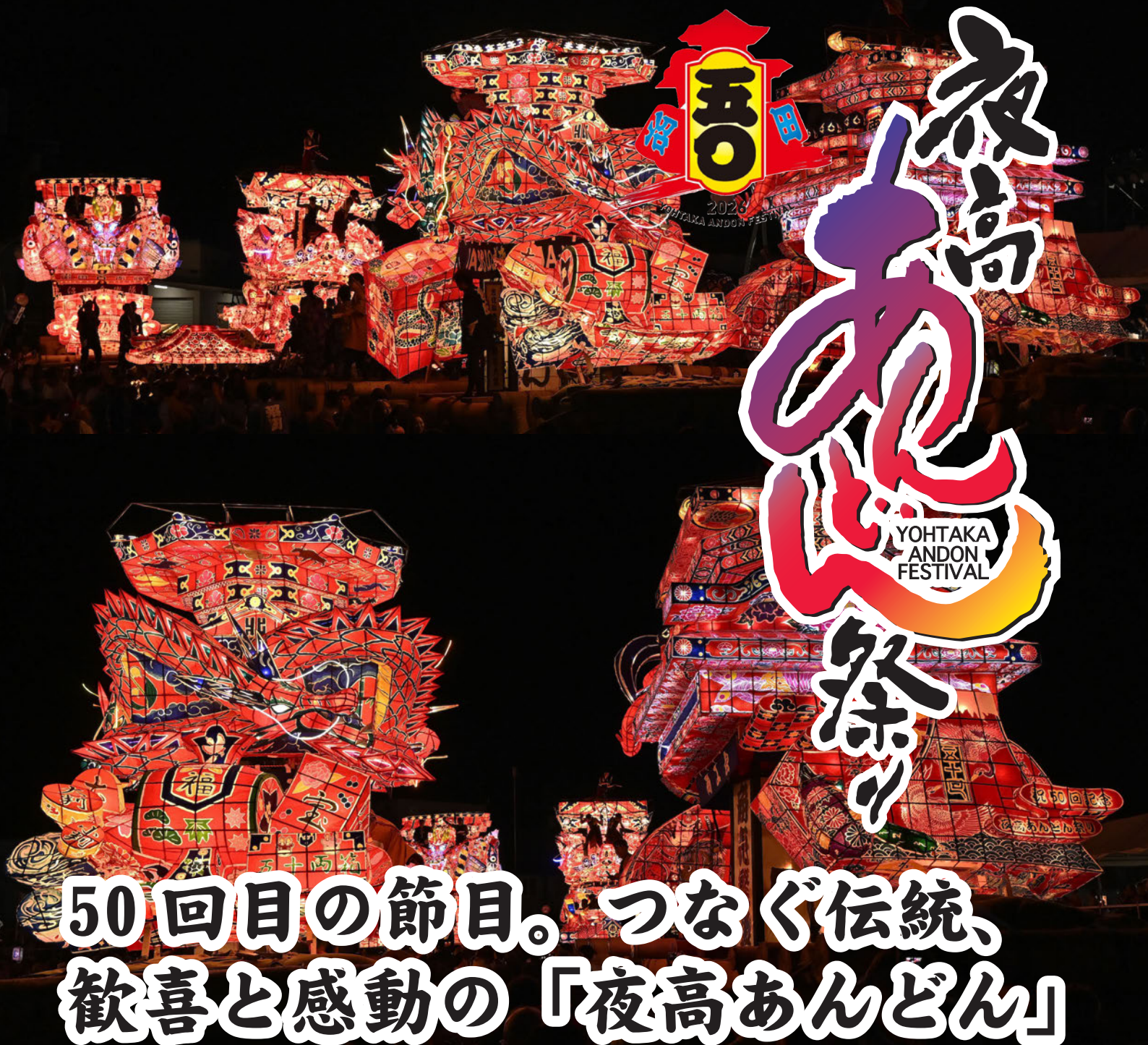
No. 703



8/21、22 第50回夜高あんどん祭り

目次 contents

■ 夜高あんどん祭り	2	■ 地域おこし協力隊活動新聞	15	■ 生涯学習ゆめつくる	20
■ ポートハービー訪問団来町	8	■ めまたGX推進通信	16	■ 図書館バックヤード	21
■ 小矢部市青少年交流事業	9	■ 深川警察庁舎から	18	■ ふれあいインフォ	22
■ まちのできごと	10	■ 沼田消防から（消報）	19	■ なおみちカフェほか	24



沼田町の夏の夜を彩る「第50回夜高あんどん祭り」が8月21日（金）、22日（土）開催され、節目となる50回のメモリアルイヤーを祝うかのように両日とも爽やかな快晴の中、日本中、世界中から訪れた8万8千人の来場者が熱狂の渦に包まれました。

お祭りでは50回記念にふさわしく、21日（金）は、北海道三大あんどんに数えられている「八雲山車行列」に参加いただき、22日（日）には、北海道日本ハムファイターズの「ファイターズガール」とマスコットの「ポリー」が駆けつけ、特設ステージでキラのあるダンスを披露し、来場者を大いに沸かせました。また、あんどん色塗り体験や5トンの大型あんどんを引く練行体験、各種パフォーマンスや「ふるさと特産品フェア」が催され、終日多くの家族連れらで賑わいを見せました。

日が落ちると、あんどんが点灯され、威勢の良い掛け声とともに、あんどんが町中を練り歩き、大型あんどん同士のぶつけ合いでは、激しい衝撃とその迫力に会場全体は大興奮の渦に巻き込まれました。

さらにフィナーレでは、4基の大型あんどんが駅前会場に集結し、全参加者による夜高節と「ヨイヤサ」の掛け声が会場全体に響き渡り、お祭り参加者と観客が一体となって作り上げた「第50回夜高あんどん祭り」は大成功で沼田の熱い夏を締めくくりました。



J A 北いぶきあんどん連
せいりゅうじょうほうがんかく
清龍穰豊願閣



役場あんどん連
ふしちょうそうりゅうでん
不死鳥双龍殿



商工会あんどん連
てんしょうに おうでん
天照仁王殿



沼田自衛隊あんどん連
しょうりゅうめおとごい
昇竜夫婦鯉



沼田中学校あんどん連
せいうんたいしかく
青雲大志閣



沼田小学校あんどん連
ろっかくほうおうでん
六角鳳凰殿

夜高あんどんコンクール審査結果

○大型あんどんの部

- | | |
|---------|---------------|
| 【吉住敏夫賞】 | J A 北いぶきあんどん連 |
| 【町長賞】 | 役場あんどん連 |
| 【保存会長賞】 | 商工会あんどん連 |
| 【観光協会賞】 | 自衛隊あんどん連 |
| 【観客大賞】 | J A 北いぶきあんどん連 |

○中型あんどんの部

- | | |
|---------|-------------|
| 【町長賞】 | 中学校あんどん連 |
| 【保存会長賞】 | 小学校あんどん連 |
| 【観光協会賞】 | 認定こども園あんどん連 |
| 【観客大賞】 | 中学校あんどん連 |

○特別賞

旭川北鎮太鼓、沼田夜高太鼓、夜高踊り



認定こども園あんどん連
ひしょうてんくうごしよぐるま
飛翔天空御所車

一部、夜高あんどん実行委員会提供写真を使用



旭川北鎮太鼓



夜高あんどん練行体験



恵庭富山県人会
『越中おわら風の盆』踊りの会



八雲山車行列



色塗り体験



ファイターズガール
ステージショー



夜高あんどん祭り出陣式



大道芸人によるパフォーマンス

50 回を迎えるお祭りの成功を願い前夜祭を開催！

沼田町観光協会・株式会社まちづくりぬまたが主催する夜高あんどん祭り50回記念前夜祭が8月20日（木）役場前駐車場で開催され、約500名が参加されました。

会場では大型あんどんに使用する吊りあんどんの展示や沼田夜高太鼓の演奏、毎年夜高あんどん祭りのお手伝いをいただいているテスク&祭人によるよさこいの演舞が披露されたほか、HBCラジオ「カーナビRadio午後一番！」のラジオパーソナリティ「YASU」さんが駆けつけ、会場は大盛り上がりでした。

前夜祭の最後には、夜高あんどん保存会会長である松尾孝次氏による、「ヨイヤサ」の掛け声で会場全体が一体となり、50回の節目を迎える夜高あんどん祭りの成功を願いました。



あんどんの灯が紡いだ半世紀

～沼田町夜高あんどん祭り50年のあゆみ～

昭和52年に富山県小矢部市から伝承され、今年で第50回という偉大な節目を迎えた今、あんどんの光とともに駆け抜けた半世紀の軌跡を全2回、懐かしい写真や出来事とともに振り返ります。2号に渡ってお届けする今回は、第1回～第25回開催の夜高あんどん祭りを振り返ります。

年	回数	あんどんの出来事	沼田町の出来事
昭和52年 (1977年)	第1回	・小矢部市より「夜高づくり指導交流団員」9名が来町し、あんどん作りを指導 ・9月小矢部市よりあんどん祭りの「由緒書」が贈られる ・9/9・10第1回のあんどん祭りが町民祭りの中で披露（商工会・農協青年部の2基が参加）	・6/18～12 商工振興を目的に商工関係者が小矢部市を訪問し、夜高あんどんと出会い、継承を決断 ・沼田農協30周年記念
昭和53年 (1978年)	第2回	・6月に小矢部市へ訪問しあんどんを研修 ・小矢部市より小中2基のあんどんが寄贈される ・農協と土地改良区の合同あんどん、役場あんどんが参加し合計6基	・町民会館が落成 ・町立沼田幼稚園開園 ・町立沼田自動車教習所設置
昭和54年 (1979年)	第3回	・清水より北清会11名が訪問し、夜高太鼓と太鼓笛を教える ・夜高節の伝承「奉納夜高節」が沼田神社に奉納 ・夜高太鼓同好会があんどん祭りに参加 ・第1回夜高あんどんフォトコンテスト開催	・高穂スキー場リフト整備
昭和55年 (1980年)	第4回	・夜高あんどんキャラバン隊があんどん祭りをPR	・ひばりが丘公園造成完了
昭和56年 (1981年)	第5回	・小矢部市交流視察訪問団が津沢あんどんを視察	・パークハウス白樺完成
昭和57年 (1982年)	第6回	・北清会のお世話であんどん2基を譲り受ける ・清水より「けやき」台車1台沼田へ ・幼稚園、小学校、中学校、高校が参加し8団体参加（農協青年部、商工青年、農協土地改良区、役場）	・沼田町開基88周年記念 ・「沼田のトマトジュース発売」 ・沼田郵便局完成
昭和58年 (1983年)	第7回		・沼田中学校相撲部中体連全国大会出場
昭和59年 (1984年)	第8回	・あんどん祭りの開催日が8月第4土日に変更 ・8/12小樽博覧会で夜高踊り披露	・沼田町開基90周年
昭和60年 (1985年)	第9回	・8/13札幌祭りに参加（100名） ・佐藤・地崎・株木共同企業体があんどん初参加	・特別養護老人ホーム「旭寿園」開園 ・北空知広域水道企業団用水供給開始
昭和61年 (1986年)	第10回	・夜高あんどん10周年記念事業 ・小矢部市より大型あんどんが沼田町に寄贈 ・夜高会館落成 ・北海道3大あんどん祭りになる ・沼田保育園、郵便局・道北電子・小矢部清水が合同で祭りに参加（大小12基）	・日本テレビ「愛は地球を救う」沼田会場より中継され、全道に紹介 ・恵比島駅が無人化
昭和62年 (1987年)	第11回	・深川市で開催された「ニューフロンティアフェスティバル」に役場あんどんが出場 ・お祭りの来場者が2日間で3万人	・道内最古の海牛化石発見
昭和63年 (1988年)	第12回	・祭り前日までに振った大雨による災害復旧で祭りは中止	
平成元年 (1989年)	第13回	・第1回ミスあんどんコンテスト開催 ・お祭りの来場者が2日間で5万人	・トマトジュースの名称が「北のほたる」に変更 ・東京沼田会発足

年	回数	あんどんの出来事	沼田町の出来事
平成 2 年 (1990 年)	第 14 回	・自衛隊沼田分屯地と自衛隊旭川駐屯地第 2 特科連隊の 2 基が新たに参加（大小 12 基） ・郵便局・沼田農開、広域水道企業団が合同参加 ・お祭りの来場者が 2 日間で 5 万人	・自衛隊沼田分屯地開設 ・沼田浄化センター完成
平成 3 年 (1991 年)	第 15 回	・お祭りの来場者が 2 日間で 6 万 2 千人	・ほたるの里完成 ・「紫蘇の滴」、「パンプキンパンプキン」発売
平成 4 年 (1992 年)	第 16 回	・八雲山車行列に夜高太鼓が参加 ・旭川夏祭り「烈火七タまつり」に役場あんどんが参加 ・お祭りの来場者が 2 日間で 8 万人	・ほろしん温泉浴室が改築オープン ・B&G 沼田海洋センターがオープン
平成 5 年 (1993 年)	第 17 回	・お祭りの来場者が 2 日間で 11 万人	・ほろしん温泉ほたる館オープン
平成 6 年 (1994 年)	第 18 回	・小矢部市清水より夜高あんどん 1 基製作してあんどんに参加 ・北海道 3 大あんどんサミット（八雲山車行列・知床斜里ねぶた・沼田夜高あんどん・小矢部夜高あんどん）が沼田で開催 ・お祭りの来場者が 2 日間で 9 万 5 千人	・沼田町開基 100 年記念事業実施 ・「どさんこワイド 212」沼田スペシャル放送 ・大相撲沼田場所開催 ・カナダポートハーディと姉妹都市提携を調印
平成 7 年 (1995 年)	第 19 回	・お祭りの来場者が 2 日間で 13 万 5 千人（最多来場者数）	・ほたるの里オートキャンプ場オープン
平成 8 年 (1996 年)	第 20 回	・あんどん祭り 20 周年記念事業が開催（ふるさと特産品フェア・太鼓競演会・ロゴマークデザインコンペ） ・橋喜八氏がデザインしたあんどんポスターが採用 ・お祭りの来場者が 2 日間で 9 万人	・スノークールライスファクトリー完成 ・第 1 回紅葉まつり開催
平成 9 年 (1997 年)	第 21 回	・北海道 3 大あんどんサミットが斜里町で開催され太鼓同好会 14 名が参加 ・夜高あんどん保存会が夜高師（匠）6 名を認定 ・お祭りの来場者が 2 日間で 6 万 8 千人	・町制施行 50 周年記念式典
平成 10 年 (1998 年)	第 22 回	・北海道功労者表彰受賞 ・お祭りの来場者が 2 日間で 6 万 5 千人	・観光情報プラザがオープン ・ほたるの里陶芸館がオープン ・NHN 朝の連続テレビ小説「すずらん」ロケ実施
平成 11 年 (1999 年)	第 23 回	・お祭りの来場者が 2 日間で 8 万 5 千人	・「すずらん」放送開始 ・「SL すずらん号」運行開始 ・健康福祉総合センター「ふれあい」オープン ・第 1 回明日萌の里フォトコンテスト開催
平成 12 年 (2000 年)	第 24 回	・小矢部市から沼田小学校開基 100 周年を記念してあんどん 1 基を譲り受ける ・お祭りの来場者が 2 日間で 9 万人	・映画「すずらん 少女萌の物語」上映 ・明日萌観光協力会設立
平成 13 年 (2001 年)	第 25 回	・あんどん祭り 25 周年記念事業が開催される ・津沢より北清会が来町 ・お祭り広場ステージイベント開催（タカアンドトシ出演） ・お祭りの来場者が 2 日間で 9 万 5 千人	・第 4 回全国 SL サミット IN 明日萌の里が開催 ・小矢部市と友好姉妹都市提携を調印

写真で振り返る夜高あんどん祭り



▲第1回夜高あんどん祭り
(昭和52年)



▲第6回夜高あんどん祭り
(昭和57年)



▲第8回夜高あんどん祭り
(昭和59年)



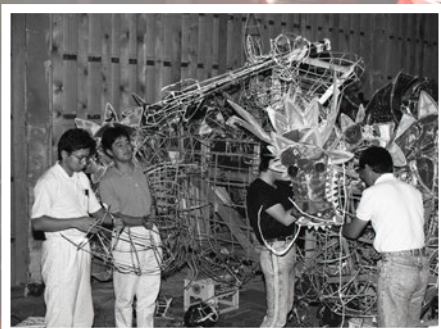
▲第10回夜高あんどん祭り
(昭和61年)



▲第13回夜高あんどん祭り
(平成元年)



▲第14回夜高あんどん祭り
(平成2年)



▲商工会あんどん制作の様子
(平成3年)



▲旭川夏祭り「烈火七夕まつり」
の様子 (平成4年)



▲第20回夜高あんどん祭り
(平成8年)



▲あんどんサミットの様子
(斜里町) (平成9年)



▲第24回夜高あんどん祭り
(平成12年)



▲第25回夜高あんどん祭り
(平成13年)

ポートハーディ訪問団が来町



8月19日(水)から24日(月)までの6日間、平成6年に友好姉妹都市提携を結んだカナダ・ポートハーディ地区から6名が沼田町に来町され、沼田ポートハーディ交流協会(西尾昌浩代表幹事)が中心となりながら、国際交流を行いました。

訪問団6名は滞在期間中、令和7年度にポートハーディ訪問団として派遣された生徒らの家でホームステイをしながらホストファミリーとの交流を行ったほか、夜高あんどん祭りの見学、和風園の利用者とのふれあい、そらち自然学校や化石体験館の見学のほか、近隣の市町の観光など、充実した日々を過ごされました。

沼田町出発の前日23日(日)に開催された送別パーティーでは、全ホストファミリーが出会えた喜びと別れの悲しみに涙を流す様子も見られ、感動的なパーティーとなりました。

今回受入を行ったホストファミリーからは「子どものためにと思って派遣・受入したつもりが、自分にとっても大変良い経験となった」「英語が話せないからと関わることができていない他の町民の方にもぜひ関わってほしい」という声がありました。

また、訪問団からは「祖父母が沼田町に来たことがあり、良い経験になると後押ししてくれて参加したが、本当にすばらしい経験になった」「関わった全ての方々が大変親切にしてくれた」「日本語をもっと勉強してまた沼田町に来たい」とお話しされていました。

小矢部市・沼田町 青少年交流事業



8月20日(木)から23日(日)までの4日間、富山県小矢部市立津沢中学校の生徒7名(引率3名)、小矢部ロータリークラブ会員9名が小矢部市・沼田町青少年交流事業として沼田町を訪れました。

この事業は、平成5年に小矢部ロータリークラブが沼田町の中学生を小矢部市に招待いただき、津沢中学校を訪問したことを契機に両市町を交互に行き来し交流が続いています。

昨年は、残念ながら中止となりましたが、今年は第50回夜高あんどん祭りに合わせて津沢中学校の生徒らが訪問され、夜高あんどん祭りへの参加やそらち自然学校での自然体験、あんどん作成体験など盛りだくさんの日程で沼田町を満喫し生徒同士が交流を図り友好関係を深めました。

7

加工用トマトの収穫が始まりました

31

加工場なつのしゅん初出荷

コーミ北のほたるファクトリー(株)ではトマトジュース、トマトケチャップの原料となる加工用トマト「なつのしゅん」の集荷が始まりました。

今年は昨年より雨量も多く果実もたくさん実りましたが、日照が少なく熟すのが遅くなるのではないかと心配されていた中、藤村和直さんより463.5kgの加工用トマトが7月31日(金)に初出荷されました。

藤村さんは「春先の雨のおかげで成長は順調に進んだ。株は大きく旺盛なので病気などにならないければたくさん収穫できそうです」と真っ赤に実った完熟トマトを前に話され、横山町長とコーミ北のほたるファクトリー(株)門間工場長より初出荷に伴う記念の品が贈られました。



8

ニューイヤー駅伝へ向けて合宿

5

中央発條(株) 陸上部が沼田町で合宿

ニューイヤー駅伝や国内の主要大会に数多く参加している、中央発條株式会社(代表取締役社長北浦啓一)の陸上競技部が7月27日から8月7日まで、宿泊交流センター夢未来で合宿を行っていることから、8月5日(水)横山町長が激励に伺いました。

町長からの激励を受け、主将の石川龍芽さんは「初めて沼田町で合宿をさせていただきましたが、町の人々が声をかけて優しく接してくれる、とても温かい町です。次のステップへ向け最大限努力していきます」と話されていました。



8

夜高あんどん祭りを前に

10

環境美化ボランティア

沼田町自治振興協議会(上林文雄会長)が主催する環境美化ボランティアが8月10日(月)に開催されました。

上林会長は「今年50回を迎える夜高あんどん祭りには例年以上に多くの方が訪れるかと思しますので、存分にお祭りを楽しんでいただけるようご協力よろしくお願いします」と挨拶され、町民の方や町内企業の職員らが6コースに分かれてゴミ拾いやスコップなどを使い町内に生えた雑草を刈る作業を行いました。



8

13

子どもから大人まで夏の思い出深める

第71回北海よされ納涼盆踊り

商工会・盆踊り実行委員会が主催する第71回北海よされ納涼盆踊り大会が8月13日（木）とむとむ広場で開催されました。

午後6時から太鼓と音楽が鳴り響き、保護者や町民の方々に見守れながら、子ども盆踊りが始まり、その後大人盆踊りが行われました。参加者はやぐらの周りを浴衣や趣向を凝らした様々な衣装をして踊り、夏の夜空のもとで大いに盛り上がりました。



8

26

ぬまたみらいわくわくアリーナプロジェクト検討結果

体育施設整備の方向性に関する説明会

老朽化が進む体育施設の基本方針を検討するため、町内関係団体11名に委嘱し、作成していただいた検討結果報告書を基に、町が協議・検討を重ね、8月26日（水）体育施設整備の方向性に関する説明会を行いました。

会場には、約30名の町民が集まり、アリーナ（新体育館）について、市街地に建設し、多機能かつ現代的な複合施設が望ましいという説明がありました。

また、中学校体育館は、新設ではなく、耐震化や冷房設備設置による延命が現実的で急務とする意見が多かったと報告があり、参加された町民は、今後の沼田町を担う重要な施設として興味深く説明を聞いていました。



9

2

空から守る、地域の安心

沼田消防団ドローン部隊が発足

沼田消防団（小西克典団長）にドローンを活用した部隊「RED FALCOMS（レッドファルコンズ）」が新設され、9月2日（水）廣野辰也隊長をはじめ隊員5名に辞令書が交付されました。

近年、自然災害の激甚化・頻発化に伴い、災害現場における迅速かつ的確な情報収集の重要性が高まっていることから設置されることとなり、災害現場での被害状況の把握、林野火災などの監視及び消火活動の支援などを行い、地域防災力の向上を図ります。



9 2

林野火災を想定した訓練を実施

深川地区消防組合沼田支署・消防団合同訓練

深川消防組合沼田支署と沼田消防団（小西克典団長）の合同訓練が9月2日（水）萌の丘で実施されました。

今回の訓練は、消防職団員の連携を強化するとともに、林野火災における消火活動及び資機材の取り扱い方法の習得を目的として実施され、40名の職団員が参加されました。

訓練では、萌の丘周辺での林野火災を想定し、梅の沢貯水池からポンプ車3台を使用し、水を確保して行う放水や新たに導入されたドローンを使い、空から被害状況の把握や消火活動の支援を行い、林野火災に対する理解を深めました。



9 3

長寿を祝い

第50回敬老会

75歳以上の方の長寿をお祝いする第50回沼田町敬老会が9月3日（木）町民会館で開催され、108名が参加されました。

開会にあたり横山町長は「今日の沼田町があるのは、皆さまが激動の時代を支えていただいたからです。これからもご支援いただきながら沼田町を見守っててください」と挨拶されました。

宴が始まると沼田認定こども園（山形千都子園長）の園児による太鼓の演奏があり、参加者は楽しいひと時を過ごしていました。



9 3

日常生活にある脳活性化のポイント

健康普及講演会「脳の若さを保つ秘訣」

令和8年度健康普及講演会が9月3日（木）健康福祉総合センターふれあいで開催され、町民約30名が参加されました。

講演会では、社会医療法人医仁会 中村記念病院 脳神経外科の御神本雅亮みかもとまさあき副部長を講師としてお招きし、「脳の若さを保つ秘訣」をテーマにお話いただきました。

脳の若さを保つための有効策として体を動かすことの重要性や健康法について説明していただき、参加者は興味深く話を聞いていました。



9 4 第25回NHK杯すずらん記念 「明日萌の里」ペアパークゴルフ大会

第25回NHK杯すずらん記念「明日萌の里」ペアパークゴルフ大会が、9月4日（金）町民パークゴルフ場で開催されました。

NHK朝の連続テレビ小説「すずらん」を記念して開催されている本大会では、留萌市や旭川市、遠くは宮城県から40組80名の男女ペアが参加され、横山町長は「多くの皆様にご参加いただき、ありがとうございます。日頃の練習の成果を十分に発揮して優勝目指して頑張ってください」と選手たちを激励されました。



9 5 WE ARE THE MOMENTUM 沼田中学校文化祭

沼田中学校(吉田久校長)の文化祭が9月5日(土)開催され、生徒たちはこれまで重ねてきた練習や学習の成果を存分に発揮しました。

今年は「WE ARE THE MOMENTUM」をテーマに笑いあり、涙ありの演劇や吹奏楽の発表、有志による和太鼓の演奏やクイズ大会、ダンスなどが行われました。ステージ発表では「沼田町」をテーマに町の発展を支えた炭鉱の歴史や地域資源である「雪」の活用について発表を行いました。

また、縁日コーナーではバッティングセンターや謎解きゲームなどが展開され、生徒だけではなく保護者なども一緒に挑戦し、笑顔で交流をする姿が見られ、会場が一体となり文化祭を楽しみました。



9 5 笑顔と絆あたたかく 旭寿園ふれあいフェスティバル 2026

特別養護老人ホーム「旭寿園」と認知症高齢者グループホーム「なごみ」が合同で開催する「旭寿園ふれあいフェスティバル2026」が9月5日(土)開催され、会場には多くの利用者が家族らとともに訪れ、秋空のもと笑顔あふれる憩いのひとときを過ごしました。

会場では、和太鼓演奏やキッチンカーや各種グルメコーナーが並んだほか、「子ども縁日コーナー」では、射的など子ども達が夢中になってゲームを楽しむ姿が見られ、世代を超えて和気あいあいと交流を深める光景が広がりました。



沼田町へのご寄附を紹介します！

宮脇さんからご寄附をいただきました

今年100歳を迎えられる宮脇敏一（旭町東）さんから、8月5日（水）沼田町へご寄附をいただきました。

宮脇さんは「100年間お世話になった町へ恩返しをしたい」と話され、横山町長は「沼田町の未来のため、大事に使わせていただきます」と感謝の言葉を述べました。



株式会社木本動力工業所からご寄附をいただきました

旭川市に本社を置く株式会社木本動力工業所（本田道明代表取締役）よりご寄附（企業版ふるさと納税）をいただきました。令和4年度からご寄附いただいております、横山町長は「そらち自然学校は修学旅行やワーケーションなどの重要な拠点ですので大切に活用いたします」と感謝状を贈呈しました。

本田代表取締役は「沼田町は近隣でも企業版ふるさと納税の取組が早かったと記憶しています。少しでも役に立ててください」と述べられました。



企業版ふるさと納税のご寄附をいただきました

企業版ふるさと納税をいただいた企業様をご紹介します。

なお、公表についてご了承をいただいた企業様のみ掲載しております。（敬称略）

会社名	所在地	寄附いただいた事業	寄附額
寺岡工務株式会社	深川市	沼田町夜高あんどん祭り50回記念事業	50万円
株式会社木本動力工業所	旭川市	そらち自然学校・ワーケーション拠点施設運営事業 （ほたる学習館管理事業）	—
令和8年度企業版ふるさと納税寄附総額			310万円

地域おこし協力隊 活動新聞

担当 観光支援員 村上 欣喜
(産業創出課)
☎ 35-2155

皆さん、こんにちは！「地域おこし協力隊 活動新聞」では、月に一度、沼田町の地域おこし協力隊員の活動内容などを町民の皆さんにお伝えします！

今回は、地域おこし協力隊の上原亜砂美^{うえはらあさみ}隊員と村上欣喜^{むらかみよしき}隊員の活動を紹介します！



「食」で人と地域をつなぐ、 沼田の美味しさ発信

沼田町地域おこし協力隊のグルメ開発支援員として活動している上原亜砂美さんは、地域の食材を活かしたメニュー開発やイベント出店を通じ、「食」の観点から町の魅力を発信する活動に取り組んでいます。

▲イベントでオリジナルメニューを販売する上原隊員
協力隊の活動に加え、個人ではキッチンカー「うえつぐ食堂」を運営。地元の旬の食材を用いた看板メニュー「炙りチャーシューエッグ」をはじめ、イベントや季節に応じた工夫あふれる料理とお菓子を提供しています。「地域の皆さんとのつながりを大切に、沼田町のおいしい魅力を発信していきたい」と上原さん。料理作りはもちろん、新たな挑戦や人々との出会いを楽しみながら、沼田の「美味しい魅力」を届けるために日々活動を続けています。

駅とイベントから広げる賑わい、沼田の魅力を未来へ

地域おこし協力隊の観光支援員として活動している村上欣喜さんは、石狩沼田駅を中心とした賑わいづくりや、各種イベントの企画・運営に取り組んでいます。

駅を中心としたトロッコイベントや周辺の環境整備、記念行事などを立ち上げ、地域の皆さんと力を合わせながら訪れる人々を温かく迎えています。

さらに観光協会の一員として、地域に根差したさまざまなイベントや行事に深く参画。会場づくりや運営にとどまらず、町外でのPRイベント出店など多角的な発信を行っています。大切な歴史や文化を次世代へ引き継ぎながら、イベントを通じて人と人との繋がりを創出。



▲駅を紹介する村上隊員

村上さんは今日も、沼田町の素敵な魅力を町内外へ届け続けています。

ぬまたGX推進通信 Vol.4

～夜高あんどん祭り「ごみゼロ」への挑戦！～

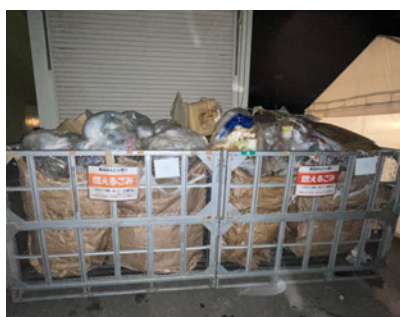
大盛況の夜高あんどん祭り、実は裏側で「GX」が進行！

8月に開催された沼田町の一大イベント「夜高あんどん祭り」。今年は昨年を大きく上回る2日間で約8万8千人の方が来場し、会場は大変な熱気に包まれました。美味しい屋台やキッチンカーを楽しむと、どうしても出てしまうのが「ごみ」です。しかし今年は、祭りの活気だけでなく、ごみの処理（資源循環）においても、来場者の皆さんと共に大きな進化を遂げた年となりました！

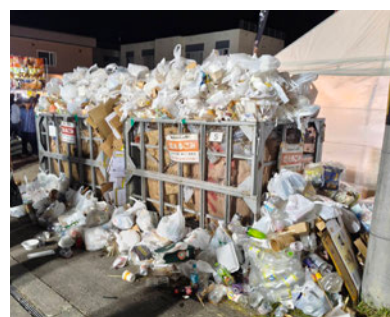
来場者増でもごみが減少！紙容器やアルミカップが大活躍

今年、会場内の「環境ステーション（ごみの分別・計量拠点）」のデータを分析したところ、来場者数が増えたにもかかわらず、「1人あたりのごみの排出量」は昨年より約5%も減少していました！また、環境に優しい「リサイクルできる紙容器」や「アルミカップ」などを導入した結果、昨年はごみ全体の13.6%を占めていた「プラスチックごみ」が、今年はわずか2.4%へと激減しました！皆さんの分別のおかげで、**回収された約1,000枚の紙容器はごみにならず、「トイレットペーパー約100個分」の新しい資源として生まれ変わります！**

環境ステーションの有無で会場の綺麗さに差が



▲環境ステーションあり



▲環境ステーションなし

今年は前夜祭のビールパーティにも環境ステーションを設置しました。終了時には多くの町民の皆さんが進んで片付けに協力してくださり、あっという間に会場が綺麗になるという素晴らしいスタートを切ることができました！お祭り当日は、2箇所の会場に環境ステーションを設置し、こちらも皆さんの分別協力のおかげでごみが散らからず綺麗な状態をキープできました。しかし一方で、環境ステーションを設置できなかった会場では、行き場を失ったごみが散乱してしまうという課題もはっきりと浮き彫りになりました。

「捨てる場所」と「分ける仕組み」がしっかりあれば、町は綺麗に保てます。来年は環境ステーションを設置する会場をさらに増やし、「より綺麗でごみを出さない・資源を回す」新しいお祭りのカタチをみんなで目指していきましょう！

分ければ資源、減らせばお得！

今日からできる「ごみダイエット」のヒント

家庭のごみも「分ける・絞る」一時間でしっかりダイエット！

夜高あんどん祭りでごみが減ったように、家庭のごみも少しの意識で大きく減らすことができます。秋に向けて、わが家のごみ箱を見直してみませんか？

・**生ごみは「水切り」が命！**生ごみの約80%は水分と言われています。捨てる前に「ギュッ」とひと絞りするだけで、ごみの重さが劇的に減り、処理施設で燃やすための燃料代（町の財源）の節約に直結します。

・**「雑がみ」は燃やさず資源へ！**チラシ、封筒、包装紙などは、燃えるごみではなく立派な「資源」です。紙袋を一つ用意してポイポイ入れておき、「もっと！ぬまたリサイクル大作戦」でポイントに変えましょう！

チリも積もれば町の財源に！「リサイクル大作戦」7月の成果

毎月たくさんの方にご参加いただいているリサイクル大作戦。7月も皆さんのご協力により、町全体で合計**96.9kg**（ペットボトル**34.0kg**、雑がみ**62.9kg**）の資源ごみが集まりました。

資源ごみは町のお金になるだけでなく、**雑がみは「トイレットペーパー約390個分」に、ペットボトルは「新しいペットボトル（500ml）約1,400本分」**に生まれ変わります。皆さんの「分ける一時間」が確実にお金とエコを生み出しています！

このリサイクル大作戦は、資源ごみセンターへ持ち込むだけで「NumaCa ポイント」が貯まるお得な取り組みです。

【10月・11月の強化品目】

- ・空きびん（一人あたりの目標：3kg）
- ・雑がみ（一人あたりの目標：1kg ※毎月対象）

【参加時の注意点】

ポイント付与には NumaCa カード（またはカード番号の控え）が必要です。

ご家庭で出た資源ごみはリサイクル大作戦に参加して、ぜひポイントに変えてください！

□ちょっと知っ得！今月のGX用語ミニ解説

【マイクロプラスチック】

捨てられたプラスチックが砕かれ、5ミリ以下の粒になったもの。健康被害を引き起こす恐れがあり、今回のお祭りのように「プラスチックを減らす」工夫がとても重要です。

【3R（スリーアール）】

ごみを減らす（リデュース）、繰り返し使う（リユース）、資源として再利用する（リサイクル）のこと。お祭りで紙の器を資源に回したのも、家庭で雑がみを分けるのも、すべてこの3Rの大切な実践です！

お問い合わせ 住民生活課生活環境グループ ☎ 35 - 2115



深川警察署

沼田警察庁舎あんぜん広場

☎ 35-3110



ヒグマとの事故を防ぐために

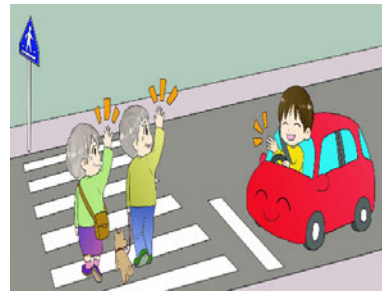
- ☐ 複数で行動し、音で存在を知らせましょう。
- ☐ ヒグマの出没情報等に気を付けましょう。
- ☐ ゴミは放置せず、持ち帰りましょう。
- ☐ フンや足跡、食べた跡を見つけたら、すぐに引き返しましょう。
- ☐ 落ち着いて行動しましょう。
- ☐ 熊撃退スプレーや熊鈴を携帯しましょう。



「秋の全国交通安全運動」が実施されます！

1. 運動期間 9月21日（月）～9月30日（水）の10日間
2. 運動重点

- ① 子供と高齢者をはじめとする歩行者の安全確保
- ② 夕暮れ時と夜間の交通事故防止及び飲酒運転等の根絶
- ③ 自転車のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底
- ④ スピードダウンと全席シートベルトの着用



【自転車安全利用五則】

1. 車道が原則、左側を通行 歩道は例外、歩行者を優先
2. 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
3. 夜間はライトを点灯
4. 飲酒運転は禁止
5. ヘルメットを着用



自転車で転倒したときや交通事故にあったとき、頭部の怪我は致命傷となります。

自転車に乗るときにはヘルメットをかぶりましょう。

犯罪の発生状況（令和8年8月末現在）

町内における犯罪件数

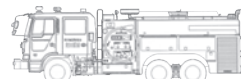
	侵入盗	非侵入盗	粗暴犯	わいせつ犯	その他	合計
令和8年	1	0	1	0	0	2
令和7年	1	3	3	0	0	7

交通事故の発生状況（令和8年8月末現在）

町内における交通事故件数

人身事故		物損事故	
令和8年	1	令和8年	18
令和7年	0	令和7年	22

詐欺電話が来たら、「#9110」まで、ご相談ください。



令和8年秋の火災予防運動が実施されます

10月15日(木)から31日(土)までの17日間、秋の火災予防運動が全道一斉に実施されます。沼田消防支署では、火災予防運動重点推進項目として、**住宅用火災警報器の適切な維持管理**を住宅防火対策の一環として呼びかけています。

住宅用火災警報器は10年を目安に交換しましょう！！

平成23年に深川地区消防組合火災予防条例により設置が義務付けられた住宅用火災警報器は、設置から10年程度が経過し故障や交換の必要が生じる時期を迎えています。電子部品の劣化や電池切れ等により、正常に作動しない恐れがあるため、**設置から10年を目安に交換**しましょう。



点検方法

ボタンを押す、またはヒモを引いて音声を確認しましょう。



※音声は機種により異なる場合があります。

○ 正常の場合	「ピーピーピー」、「ピーピーピー火事です」、「正常です」等の正常音声
△ 電池切れの場合	「ピッ・・・ピッ・・・」等の一定の間隔で短い音声
□ 電池切れの場合	「ピッ・・・ピッ・・・」等の一定の間隔で短い音声

製造年月の確認

設置年月または本体に記載されている製造年月を確認して経過年数を確認しましょう。

また、交換した際は油性ペンで設置年月を記載しましょう。

設置年月記入場所



2006年1月設置

製造年月記載場所



製造年月 2007.10

お手入れの方法について

油汚れや埃、小さな虫等は誤作動の原因になるので取り除き、中性洗剤を含ませて固く絞った布で軽く拭き取ってください。

※ベンジン・シンナー等の有機溶剤は絶対に使用しないでください。

※故障の原因になるため水洗いはしないでください。

※高所での作業は、安全に気をつけて行ってください。



沼田町 秋のにぎわい産業まつり 『消防フェスタ』開催のお知らせ



毎年、幅広い世代の皆さまにお越し頂いている消防の恒例行事『消防フェスタ』を今年も開催します。開催日は**10月3日(土)**になりました！

今回も楽しく防災を学べる企画を予定していますので、ぜひご家族やお友達をお誘いのうえお越しください。

なお、詳細につきましては、区長発送・新聞折り込み等でお知らせします。

沼田町
防火標語

火事・救急は**119番**へ！
『火の用心 「後で」と「今」で 変わる未来』



五感×情報でじっくり 美術を鑑賞しませんか

涼しくなり始める秋は、何を始めるにもいい季節です。〇〇の秋とはよくいいますが、その中の「芸術の秋」、特に美術鑑賞の仕方の一例についてご紹介します。

1. 五感で見る

五感とは、視覚、聴覚、触覚、味覚、嗅覚のことです。

作品がある空間ごと、五感で感じてみてください。視覚でいうと、色や形に注目することや、作品を見る距離や角度を変えてみたりすることで見え方は変わります。

例えば、近づいてみたり、斜めから見てみたりすることで、絵の具の凹凸やきらめきに気づけます。また、その場の音や空気感、触っていい作品ならば触った感触、匂いもまた作品の一部です。

次に、想像してみてください。もし絵画の中に自分がいたら、どんな音が聞こえてきそうですか。何か匂いは香りますか。登場人物になりきると想像しやすくなります。立体ならば、触ったらどうなりそうかなど、五感から想像してみると、深く作品に入り込めます。



2. 情報から見る

五感で見たあとは、タイトルや解説を読んで作品を見てみましょう。先に情報を知ってしまうと、その情報に引っ張られてしまい、自由に見ることが難しくなります。

解説はもちろんですが、タイトル、時代背景、技法や材料も、作者が何を考えて作ったかを想像するヒントです。情報は作品の見方を広げてくれます。情報を知ってから同じ作品を見ると、新たな発見があるかもしれません。

現代の作品であれば、作者から解説を聞けるときもありますが、友人や家族と感想を話し合うのもまた、別の見方で作品を見るきっかけになります。



3. おわりに

ただ見るだけでなく、五感と情報からじっくり見てみることで、作品の魅力に気づけるかもしれません。この秋は、忙しい時間を忘れて美術を鑑賞してみませんか。

【令和7年度 あいさつ運動における標語コンクール作品紹介】

沼田中学校2年生(現3年生))

「挨拶は 関係を開く 第一声」

すみとも ゆうな
住友 結南さん

「挨拶に 言語の壁なし それよりね
心を込めて するのが大事」

さいとう りな
齋藤 莉奈さん

お問い合わせ…沼田町教育委員会教育課 ☎ 35-2132

○教育委員会「ブログ」随時更新中○ URL: <https://blog.canpan.info/numakyoui/>



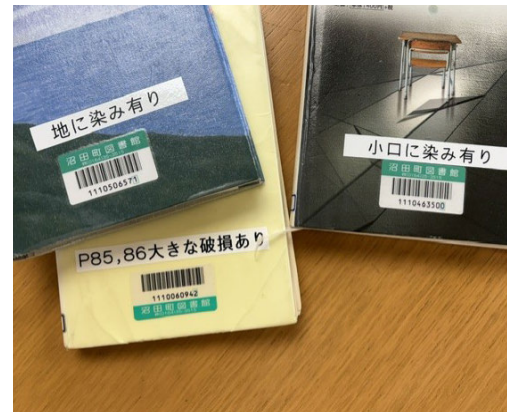
沼田町図書館では、破損して読めなくなってしまった本はなるべく新しい本を購入することにしています。ですが、買い替えできず破損したままになってしまう本もあります。

なぜ破損したままになるかというと、本を発注しても古い本の場合は購入できないことがあり、その場合は破損したものを図書館に残しています。

先日、利用が多いコミックが大きく破損していたため、新しいものを発注しましたが出版社品切れのため購入することができませんでした。こういった場合、当館では破損があることをわかるようにしてもとの棚に置くようにしています。

町民のみなさんにはできる限りきれいな状態の本を見ていただきたいですが、やむを得ない事情で新しく買い替えることができない本もあることをご理解いただければと思います。

大きくページが抜けている・破れているなどの破損状態によっては棚に戻さず閉架書庫に入れたり、除籍処理をすることもあります。除籍してしまってもほかの図書館から本を借りるなどみなさんが読みたい本を提供できるようにしておりますので、読みたい本が棚にない場合は職員にお気軽にお問い合わせください。



新刊図書

《一般書》

永遠の記憶	東野 圭吾
王国	湊 かなえ
夏帆	村上 春樹
夜の喜劇―東川篤哉短編集―	東川 篤哉
ちょっと角の酒屋まで	角田 光代
遅咲きというしあわせ	下重 暁子

《児童書》

十年屋 9巻	廣嶋 玲子
やらなくてもいい宿題2	結城真一郎
身近な危険のサバイバル	韓 賢東
こども英語教室	茂木 秀昭
マップ・ハンター	石川 北二
おりがみのしろちゃん	かとうまふみ
おにやけやしき	柴田ケイコ

新刊図書おすすめ!!



『わかったさんのマシュマロ』

原案：寺村 輝夫

作絵：永井 郁子

出版社：あかね書房

わかったさんのシリーズは、作者・寺村輝夫さん、絵・永井郁子さんで物語が紡がれていましたが、2024年9月から絵を担当していた永井郁子さんが、物語と絵を描き新しいシリーズとして刊行しています。

今回紹介する『わかったさんのマシュマロ』は新しいシリーズの3作目。子どもはもちろん、以前のわかったさんシリーズを読んできた人も楽しめる一冊です。

ぜひこの機会に新シリーズとともに以前のシリーズも手に取ってみてください。

家から図書館の本を検索しよう

図書館にある本をインターネットで検索できます。検索は、下記のURLかQRコードからどうぞ。

http://opac-numata.lib-wa.net/web_opac/simple_search.php

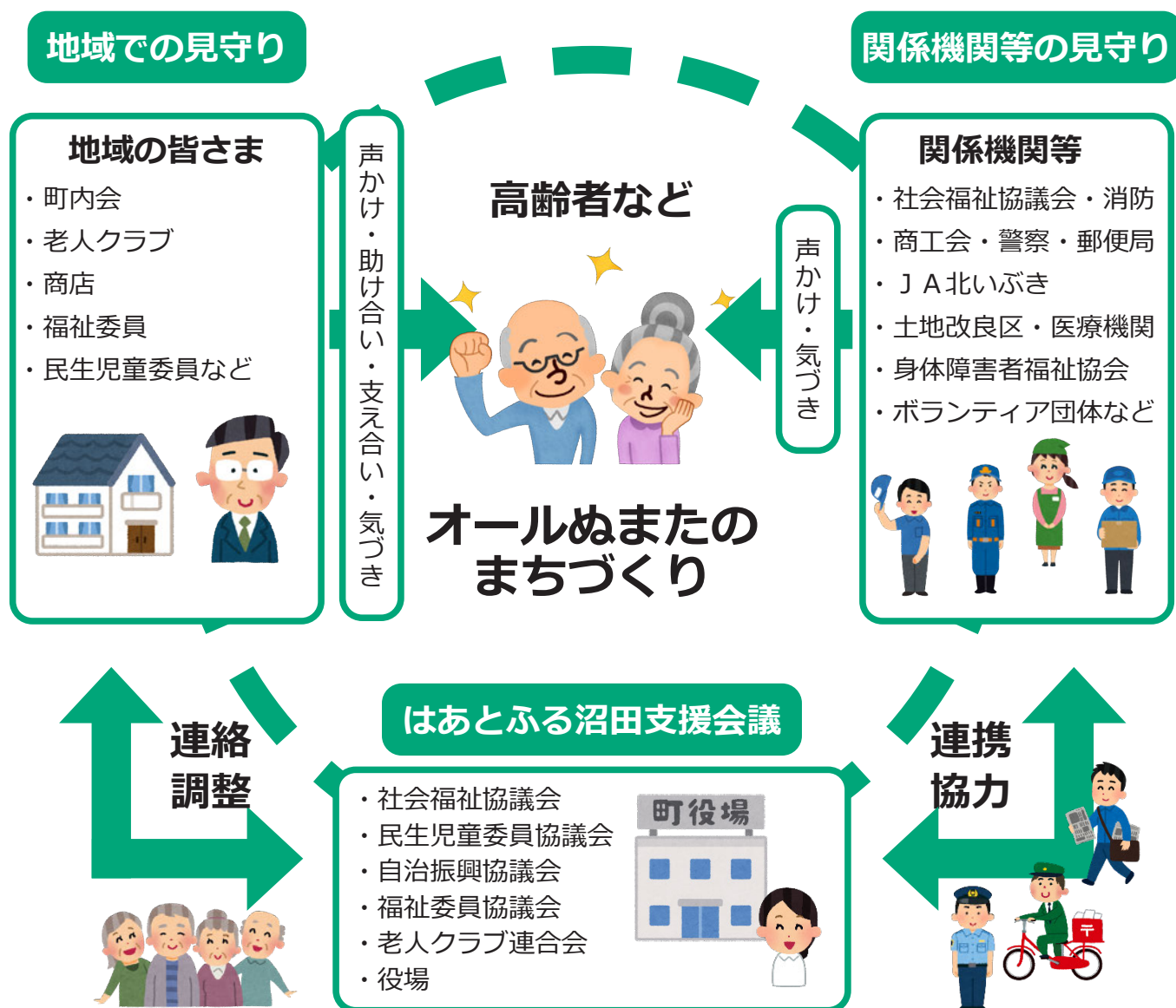


高齢者等見守りサポート事業『はあとふる沼田』 をご存じですか？

高齢者等の方々が住み慣れた地域で安心して暮らせるように、地域の皆さまや協力機関・団体・事業所により見守りを行うネットワークを作っています。（これを高齢者等見守りサポート事業「はあとふる沼田」といいます。）

日常生活や活動の中で行っている「さりげない見守りや声掛け」の中で、高齢者等の何らかの「異変」や「気付き」があった場合に事務局へお知らせいただくなど、対象者の状況の確認や支援を行うものです。

★高齢者等見守りサポート事業『はあとふる沼田』イメージ図★



このほか、見守りを希望される方を台帳に登載し、年1回町内会で台帳の更新や防災マップの見直しを行っていただき、地域でのさりげない見守りを支援いただいています。

★見守り支援を受けたい方や関心を持たれた方はお気軽に左記窓口までお問合せください。★

あんしんバトンの無料配布について

～「何かあった時」の備えとしてご活用ください～

高齢者等見守りサポート事業『はあとふる沼田』の活動として70歳以上の方全員に救急医療情報キット「あんしんボタン（あんしんカード付き）」を無料で配布しています。

今年度70歳になる方へは事務局より後日お渡しに伺います。

なお、70歳未満の方でもあんしんボタンを希望の方には配布しております。

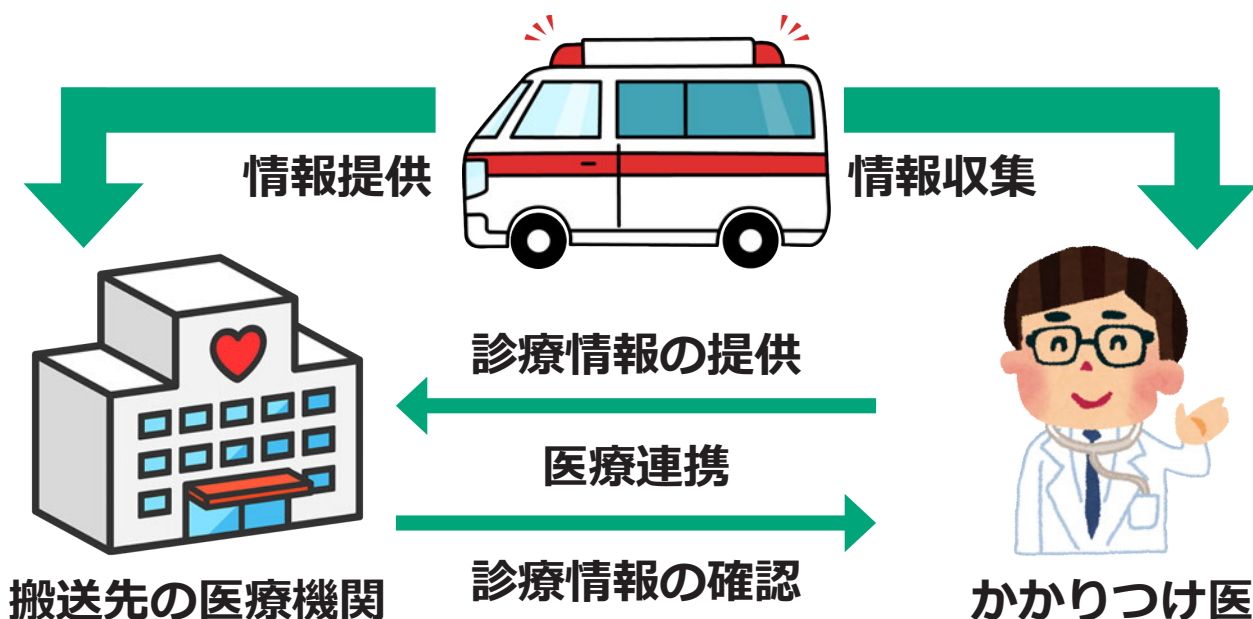
ご希望の方、ボタンやカードの紛失、その他ご不明な点がございましたら、「はあとふる沼田支援会議事務局」役場保健福祉課までお問合せください。

※救急あんしんカードの内容に変更がある場合は更新をお願いします。



急病など救急車で緊急搬送されるとき、**災害などで避難所等に避難**する際にご利用ください。救急隊員の処置や病院での処置に役立ちます。

病院の医師からも持参が望まれています。



【見守り支援・あんしんボタンお問合せ窓口】

●役場保健福祉課福祉グループ ☎35-2120

●社会福祉協議会 ☎35-1998

または、地域の民生委員、福祉委員にご相談ください。

★その他、日常生活で不安や悩みがある方はご相談願います。



鈴木知事が沼田町を訪問

知事の地域訪問「なおみちカフェ」

鈴木知事が地域を訪問し、地域の課題等を共有して道の施策に反映させることを目的とした、「なおみちカフェ」が8月4日（火）スノークールライスファクトリーで開催されました。

鈴木知事は施設内及び施設概要の説明を聞いた後に横山町長、JA北いぶき黒田組合長、吉住商工会長、土地改良区岡田理事長、畑地副議長、空知総合振興局津久井局長と懇談を行い、各団体からの課題や現状を共有しました。

各団体長からは今年で30年の節目を迎えた「雪中米」の魅力や、これまで地域が一体となって進めてきた、時代を先取りした取り組みについて話があり、鈴木知事からは「雪の取り組みなどについて、産地ではなく消費地に分かってもらうことで、生産者も誇りを持てるし、より愛されるものになる。皆さんと連携して北海道としても協力していきたい」と述べられました。



大きくなあれ！木と育む沼田のたからもの

沼田町では、新生児の誕生のお祝いと豊かな森や自然とふれあい健やかに成長していくことを願い、木製のおもちゃと食器を贈っています。



▲丸山 絢晴くん
(圭太さん・まいさん)



▲徳永 湊くん
(小都子さん)

人の動き

(令和8年9月1日現在)

人口 2,690人 (前月比 ▲ 5人)
男性 1,304人 (前月比 ▲ 4人)
女性 1,386人 (前月比 ▲ 1人)
世帯数 1,436世帯 (前月比 ▲ 1世帯)

■総人口増減内訳

増加) 転入: 5人 出生: 0人

減少) 転出: 6人 死亡: 4人

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています

交通事故死ゼロ

(令和8年8月31日現在)

5,167日継続中!!

移住定住情報公式サイト

沼田町の定住
奨励制度や暮
らしの情報が
満載です。



ぬまわーくサポートデスク

沼田町では求職
者と求人者をつ
なぐために、無
料職業紹介所
「ぬまわーくサポ
ートデスク」を開設しています。



氏名	年齢	住所
志田 前川 小泉 福井 水上 氏		
勝己 金藏 清彦 恵美 秀春		
さん さん さん さん さん		
(男) (男) (男) (女) (男)		
9月6日 9月3日 8月29日 8月9日 8月2日		
77歳 93歳 82歳 64歳 77歳		
緑ヶ丘 市内1南 市内2 緑ヶ丘 仲町西		

おくやみ